

2023.12.29

## 「TNFD Adopter」への登録について

しずおかフィナンシャルグループ（社長 柴田 久）では、自然関連財務情報開示タスクフォース<Taskforce on Nature-related Financial Disclosures : TNFD>（※1）が2023年9月に公表した開示提言（TNFD 提言）の採用者<TNFD Adopter>（※2）に登録しましたので、お知らせします。

生物多様性の損失は、生存基盤への脅威として、気候変動に次ぐ深刻な危機であると受け止められています（※3）。そのため、事業者には、生物多様性の損失を止めて反転させる「ネイチャーポジティブ」に向けて行動することが求められています。

こうしたなか、しずおかフィナンシャルグループは、2022年10月にグループ環境方針を制定し、基本理念「地域とともに夢と豊かさを広げます。」のもと、郷土の豊かな潤いのある自然環境を守り、持続可能な社会の実現に向けてさまざまな活動を推進しています。

### <主な取組>

- ・自然保護団体への支援や、自治体・有志企業との連携、「ふじのくに生物多様性地域戦略推進パートナーシップ制度」への登録
- ・しずおかフィナンシャルグループの自然資本に関するリスク・機会の考察に向けた各種分析への着手

今後は、TNFD提言の採用者として、同提言に沿った情報開示の充実を図るとともに、地域金融を中心とする商品・サービスの提供を通じて、地域産業の基盤でもある自然資本の保全・回復への取り組みを推進します。そして、グループの第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」においてマテリアリティ（重要課題）の1つに掲げる「環境と経済が両立した社会の充実」の達成をめざしてまいります。

- （※1）自然関連の財務情報を開示する枠組みの開発・提供をめざす国際イニシアティブ  
自然関連のリスクの測定・公表により、世界の資金の流れを自然環境に対してポジティブにしていくことを目指し、2023年9月に開示提言（v1.0）を公表した
- （※2）TNFD 提言を採用した開示を行う意向を TNFD の Web サイトで登録した企業のこと  
登録した企業は2024年もしくは2025年会計年度情報に基づく TNFD 提言を採用した開示が必要で、2024年1月10日までに TNFD Adopter として登録した企業は、同月にスイスのダボスで開催される世界経済フォーラム年次総会において Early Adopter（早期採用者）として公表される予定
- （※3）「世界経済フォーラム『グローバルリスクレポート 2023』」によれば、今後10年でリスクと考えられる項目の調査で、生物多様性の損失や生態系の崩壊が気候変動緩和策の失敗等に次いで4位にランキングされている